

会 議 の 名 称	あま市歯と口腔保健推進協議会
開 催 日 時	日時 平成 31 年 2 月 22 日 (金) 午後 2 時～ 3 時 30 分
開 催 場 所	あま市甚目寺総合福祉会館 1 階 会議室
議 題	1. 平成 30 年度歯科保健事業経過報告 2. 平成 31 年度歯科保健事業計画 (案) 3. 計画の数値目標・進捗状況
会 議 資 料	次第 配席図 あま市歯と口腔保健推進協議会委員名簿 平成 30 年度歯科保健事業経過報告実績 (資料 1) 平成 31 年度歯科保健事業計画 (資料 2) 数値目標 (資料 3) 歯と口腔保健計画取組状況 (資料 4)
公 開 ・ 非 公 開 の 別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍 聴 人 の 数 (公開した場合)	0 人
出 席 委 員	渡邊委員、富田委員、加藤委員、井村委員、山田 (精) 委員、 市川委員 (名簿順)
欠 席 委 員	赤毛委員、藤井委員、木全委員、小林委員、石川委員 (名簿順)
事 務 局	村上市長、飯尾市民生活部長、小野健康推進課長、北岡保健 師、各務保健師、加藤保健師、水谷歯科衛生士、鈴木歯科衛 生士

会議録（要旨）

1. 市長あいさつ
2. 平成30年度歯科保健事業経過報告について
事務局説明（資料1）

【質疑応答】

○加藤副会長

10番から12番の小中学校を対象とした教室、委員会は、小中学校の申し出によって実施している事業ということであるが、学校に偏りがあるということはないか。

○事務局

特定の小中学校からの依頼が多いが、学校間で情報共有しており、他の学校にも広がっていく動きがある。

○富田委員

21番の前期歯の健康センターの開催に甚目寺が無いのは何故か。

○事務局

当事業は、あま市が合併前の旧3町と大治町の4地区で順番に開催しているもので、甚目寺は平成31年度開催予定。

○渡邊会長

2番のもぐもぐ歯っぴい教室は、どのような健診でどのような診査項目、健診項目、相談項目か。具体的に分かると良い。

○事務局

健診ではないので診査項目はない。指導内容は、愛知県の母子マニュアルを参考に管理栄養士、歯科衛生士による離乳食や偏食、虫歯予防の講話を行うもの。

○山田委員

13番の歯と口腔の健診ですが、歯周病というのは結構多いのか。

○事務局

虫歯等も含めた、要精密検査者は、過半数を超えている。歯周病については、年齢が上がるほど、重度の歯周病が増えている。

2. 平成31年度歯科保健事業計画について
事務局説明（資料2）

【質疑応答】

○渡邊会長

20番の健康福祉まつりの中の10020表彰については、市長からも話があった。ご健在なうちに表彰することはとても良い事だ。

○加藤副会長

100歳で自分の歯が20本残っている方というのは、とても珍しいのではないかと。良い事だと思う。

○渡邊会長

10020表彰については、東京でも実績があるようだ。8020運動が始まって30年が経過し、現在では80歳の半数以上の方が8020達成をしている。健康指標として10020という目標を掲げたということになる。

○加藤副会長

8番の6歳臼歯保護育成事業、集団での実施ではなくすると聞いたが、その利点、欠点は。

○事務局

シーラント処置は、歯科医がお子さまのお口の状況に合わせて適切な時期に処置することで効果が上がるものである。6歳臼歯の萌出はそれぞれであり、保健センターでの集団実施の場合、実施日時が固定化されているため、シーラントの最適な処置時期を逃してしまっていることがあることから、かかりつけ歯科医院で、そのお子さまにあった時期に処置してもらうことが最良と考える。この事業を集団で実施している自治体は全国的に無く、医療機関で行うことが保護者の利便性にも良い。保険適用ができないシーラント処置を行った場合、その費用を助成する手法に変えさせていただいた。

○加藤副会長

今まで集団でやってきた実績が有る。歯医者先生方には申し訳無いが、先生方によって、判断が違うと思う。そういった時のトラブルは無いのか心配で質問した。

○富田委員

集団というのは歯科医師が保健センターに来る。集団は保健センターに住民さんがみえて、個別というのは、個人で歯科医院へ行くということ。ということであれば、加藤副会長が言われるような問題は無いと思う。地元の先生方がやるのですから。

○加藤副会長

18番の「はじめよう健口体操」ですが、平成30年度は実績が無いと報告されてい

るが、実績が無かった理由と、対策を。

○事務局

団体やグループからの依頼により行う出張事業になる。12月の時点では0件ということであるが、今後依頼があるかもしれない。この事業は4年程同じ題名で実施しており、少し内容を変えて、目新しさを出していくことも必要と考えている。

○富田委員

行政と医療機関が協力して、0歳児の歯科健診を医科の医師に伝えた。医科の医師の中では、4か月でやっている。医科と歯科とタイアップして、やれたらと考えている。

○加藤副会長

今日は、歯科技工士として出席しているが、議員でもある。議会でも乳児の歯科健診についての要望書を提出した。早めにスクリーニングをやってくださいということで、大半の議員が賛同している。

0歳児の話は、協議会でも昨年度、一昨年度と話に出している。医科、歯科の医師とも協力していくということで、あとは行政としての対応をしっかりとやっていただくと良いのかと。行政も3年くらい前から研究されているということ。今回の予定には入っていないが、実践に向けた取り組みをしていただくと良いかと思う。

○渡邊会長

「私はいつも勇健都市構想を考えています。」と市長に伝えている。後押しもいただいたので、進めていく。委員の皆様、0歳児歯科健診を進めて行くという方向でよろしいか。

○全委員

はい

3. 計画の数値目標・進捗状況について

事務局説明

質疑なし

4. その他

○加藤副会長

成人の歯科健診ですが、忙しい働き盛りですと、なかなか歯科医院で治療に行きづらいという現状がある。商工会の会員に向け「保健センターでの歯科健診が無料です。」というチラシを作ってください、会員の方にお配りするというのはいかがか。

保健対策推進協議会が1月23日に開催されているが、その場で来年度の計画について出されていた。その保健対策推進協議会の前に本協議会を開催していただくことで、

ここで出た意見を保健対策推進協議会で出すことができる。日程を調整してもらいたい。

○渡邊会長

これで議題の全てを終わりました。